

## GAM を使用した BPM

このドキュメントでは、GXflow と GAM の使用に関するすべての必要な情報が一元的に記載されており、Wiki 内の詳細なコンテンツや参照も含まれています。

### GAM リポジトリ内の GXFLOW エンティティの初期化

GXflow は、実行時に正常に動作するために、GAM リポジトリで利用可能な特定のデフォルトロールと権限を使用します。そのため、初期化ユーティリティを実行する必要があります。GeneXus でプロトタイプを作成する場合、初期化プロセスは自動的に実行されますが、本番環境に移行するには、手動でプロセスを実行する必要がある場合があります。

詳細については、こちらの[リンク](#)をご覧ください。

### ユーザーとロールの同期

ユーザーとロールの情報は GAM と GXflow のテーブルで同期されます。バックエンドからでも API 経由でも、片方で変更があれば、もう片方でも自動的に同期されます。

GXflow を [GeneXus Access Manager \(GAM\)](#) と統合すると、すべてのユーザーとロールの管理（セキュリティ面）が GAM に委任されます。GAM がロールとユーザーに関する情報を保存している場合でも、その情報は GXflow テーブルにも保存されます。したがって、アプリケーションの正しいフローを確保するには、ユーザーとロールを GAM から GXflow へ、またはその逆に同期する必要があります。ロールは、GeneXus IDE でタスクに割り当てるために必要です。アプリケーションのセキュリティを管理するには GAM でユーザーとロールを同期し、異なるスケジュール済みタスクを割り当てるには GXflow テーブルでユーザーとロールを同期する必要があります。

同期はグローバル（ユーザーとロールのグループとその関係を GXflow から GAM へ、またはその逆の方向で同期）または対話的に実行できます。詳細については、[GAM との統合](#)をご覧ください。

## 認証とセッション管理

GAM または GXflow に基づくシステムでは、アクティブなユーザーセッションが必要です。GAM セッションと GXflow セッションは互いに独立しており、それぞれのシステムで対応するセッションが必要です。セッションを取得するには認証メカニズムを使用しますが、これには様々なシナリオがあります。

### GAM ログイン

ユーザーが GAM ログイン（GAMEExampleLogin の利用、または GAMRepository.Login API を使用する他の方法）を使用して認証すると、GAM セッションが自動的に作成されます。その後、ユーザーが GXflow クライアントにログインすると、クライアントは GAM セッションを検出し、以前のセッションに基づいて独自のセッションを作成しようとします。この操作が成功するかどうかは、以下の条件のいずれかを満たしているかどうかによって決まります。

- a) ユーザーが既に GXflow に存在している。
- b) ユーザーは GXflow には存在しませんが、GAM で GXflow パブリックロールが割り当てられており、GXflow のユーザーライセンスが有効である。

この方法は、クライアントが GXflow 標準クライアントではなく、カスタムクライアントベースのクライアントを使用している場合に使用できます。

### GXFLOW でログイン

GXflow クライアントログインを使用すると、内部認証は GAM に委任され、入力された資格情報（ユーザー名とパスワード）が送信されます。成功すると、GAM と GXflow のセッションが作成されます。

## WORKFLOWSERVER.CONNECT API

WorkflowServer.Connect API を使用する場合も認証は GAM に委任されますが、この場合は GXflow セッションのみが作成されます。メソッドパラメータで指定されたユーザーと同じ GAM セッションがすでにアクティブになっている場合は、認証は省略され、セッションが直ちに作成されます。つまり、アクティブなセッションがある場合は、別のユーザーとの接続を作成しない限り、パスワードを入力する必要はありません。これは、[Wiki](#) に記載されているコードで確認できます。

## GAM を使用する際に GXFLOW が行う認証タイプの設定

GXflow アプリケーションで使用する GAM 認証の種類を設定できます。これにより、デフォルトの認証を使用するか、GAM で定義されているすべての認証タイプの中から GXflow セッションを生成する際に考慮する認証タイプを選択できます。

「GAM 認証タイプ」は、Workflow API の「WorkflowServer.Connect()」メソッドを使用したバッチログイン、および GXflow 「wfsignin」のログインパネルを使用する場合に適用されます。

注：認証のために外部 URL にリダイレクトされない認証タイプのみがサポートされています。